

## 学習の手引き

2年生

教科	観点の内容	
国語	知識 技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、言語文化に親しんだり理解したりすることができるようになる。
		<p style="text-align: center;">おもな評価の項目（予定）</p> 各テスト（小テスト、定期テスト）、ワークシート、書写
	思考力 判断力 表現力	<p style="text-align: center;">観点の内容</p> 論理的に考える力や深く共感したり想像したりする力を養い、社会生活や人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めようとしている。
		<p style="text-align: center;">おもな評価の項目（予定）</p> 各テスト（小テスト、定期テスト）、ワークシートの作文やまとめ スピーチや発表、話し合いの内容 など
	主体的に学 習に取り組 む態度	<p style="text-align: center;">観点の内容</p> 言葉が持つ価値を認識するとともに、授業や読書を通して自己を向上させ、言語を通じて思いや考えを伝えあおうとしている。
		<p style="text-align: center;">おもな評価の項目（予定）</p> ワークやノートなどの提出物、ワークシートの内容やふりかえり 授業態度
<p style="text-align: center;">学習の進め方のヒント</p> ①授業の前に漢字の小テスト等を行います。採点后、書けなかった字は確実に復習をしてかけるようにしておきましょう。また、わからない言葉は積極的に辞書でしらべて、語彙力を増やすことを目標に取り組みましょう。 ②本をたくさん読みましょう。新聞やニュースにも目を向け、自分の頭で考え問題意識をもつことが大切です。人の考えにふれることで、新たな視点を持つことが出来るようになれば、思考の深まるチャンスです。 ③発表するときは「声の大きさ」、「スピード」、「抑揚」、「間」を意識しましょう。人の発表を聞く時にはメモをとることも大切です。 ④文字はいつでも丁寧にかく習慣をつけましょう。文章を書いた時には必ず自分で読み返し、誤字や脱字がないか、文章としておかしくないか推敲しましょう。 ⑤授業の内容によっては、感染症対策に気をつけながら、ペアワークやグループワーク、発表などを行うこともあります。自分の意見を相手に伝えるとともに、相手の意見もしっかり受け止めましょう。特に話し合いでは積極的に参加し、みんなが話し合いに参加できる環境をつくっていくことも大切です。		